

(別紙) 応募用紙「土木広報大賞 2021」

団体名：株式会社江口組ファン創りプロジェクト			
応募部門 (複数選択可)	<input type="checkbox"/> イベント部門	<input checked="" type="checkbox"/> 映像・メディア部門	<input checked="" type="checkbox"/> 広報ツール・アイテム部門
	<input checked="" type="checkbox"/> 教育・教材部門	<input type="checkbox"/> 商業広告部門	<input checked="" type="checkbox"/> 企画部門
土木広報活動または作品名：「土木クイズ“土木Q”」 みんな土木のこと知ってる～???			
広報活動または作品の概要			
<p>(株) 江口組のファン創りプロジェクトは SNS や YouTube を駆使し土木のファンを創る活動をしています。その活動の1つに江口組 YouTube チャンネル「えぐチャンネル!」の企画「土木クイズ“土木Q “(どぼきゅー)”という番組があります。”土木Q“は江口組の女性事務員 CHIKACO 姉さんとエリカさんの2人が土木クイズに挑戦する番組です。彼女たちは、普段は建設業経理の仕事をしているため、土木現場の知識や経験はないので土木の素人と言ってもいい2人です。その2人が土木漢字クイズや土木動物クイズ、現場監督クイズに挑戦する番組が”土木Q“です。</p> <p>土木Q では、以下のような問題を出題しています。</p> <p>「“下端”という漢字なんて読む？」</p> <p>「工事現場で使われているトンボは何？」</p> <p>「トンネルの昔の呼び方は？」</p> <p>など、土木技術者にとっては当たり前のことを問題にしていますが、土木素人の2人にとっては超が付くほどの難問です。工事現場の知らないことだったり、初めて聞く言葉だったりする、彼女たちにとっての難問だからこそ、2人から珍解答が続出する楽しく、面白いクイズ番組になっています。問題を出す司会者は江口組の社長です。毎回2人の答えが想像を超えており、社長は笑いが止まりません。それは、社長だけでなく“土木Q”を見る人みんなが笑ってしまう楽しい番組です。</p> <p>さて、土木工事の現場は安全第一のためもありますが、工事現場はフェンスに囲まれ、周囲からは閉ざされた環境が当たり前であると思います。そのような工事現場では「中で何をしているか分からない」という人も少なくないのではないのでしょうか。これでは地域の皆さんのために行っている土木工事なのに、土木のことを理解してくれる人が少ないと思います。ただでさえお堅いイメージの公共工事です。これでは工事現場への理解を得たり、親しみを持ってくれたりすることが難しいのではないかと思います。そこで少しでも土木のこと、工事現場のことを多くの人に知ってもらいたくて、楽しく面白いクイズ形式にし、土木のことをお伝えしようと考え始めたのが「土木クイズ“土木Q”」です。これまで8回の放送で全24問の土木クイズを出題しましたが、2人の正解率は10%あるかないかです。記録は大したことありませんが、記憶に残る面白解答ばかりで、お堅い土木をとっても楽しく身近に感じてもらうことができる“土木Q”です。</p>			
			
		土木Q に挑戦する CHIKACO 姉さんとエリカさん	
			
		「下端」この漢字読めますか？	

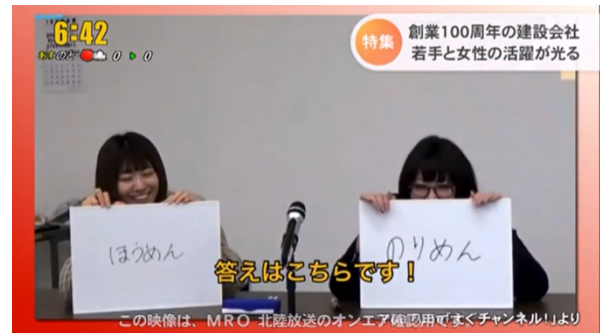
## 広報活動または作品の効果

“土木 Q”を YouTube に投稿すると、江口組の公式 Facebook や Twitter でシェアするとシェアした投稿には「いいね」がいつも以上につき、沢山のコメントを頂くことができました。「土木の言葉って難しいですね。勉強になります」「動物の名前がいっぱいで工事現場って面白いですね」など土木に関して親しみを持って頂けたコメントがあったり「CHIKACO 姉さん、エリカさん頑張ってください!」「土木 Q に出演してみたいです」という激励のコメントがあったりと嬉しく、また頑張ろうと励みになるコメントばかりです。これまで一般の皆さんと距離があることが多かった土木の会社や工事現場でしたが、“土木 Q”のおかげで多くの人との距離が縮まりました。

また今年の 5 月には地元のテレビ局の取材を受け“土木 Q”が石川県内のお茶の間に放送されました。“土木 Q”が放送されたことで、土木の仕事はもちろん江口組も多くの方に親しみを持って接してもらえるようになりました。これを見た高校生で「会社の雰囲気がよさそうだ」「土木の仕事は楽しそうだ」と、江口組に入社を決めた生徒もいました。その高校生が言うには「土木で働きたかったが、イメージが怖かった。土木 Q を見て土木のイメージが変わりました」と言ってくれました。土木のイメージアップだけではなく、採用活動にも成功した“土木 Q”です。

そして、“土木 Q”は土木に親しみを持ってもらったり、イメージアップにつながったりしただけでなく、土木工場の経験がない新入社員にも役立っています。初めて工事現場に入ると、学校で土木の勉強をし知識はあっても、現場では学校で教わらなかった言葉が沢山あふれています。「ネコ? トンボ? ウマ?」そのような言葉を現場で言われても新入社員にとってはチンプンカンプンです。工事現場では学校では習わない現場特有の言葉や言い回しがあります。そして新入社員の誰もが最初に戸惑ってしまう経験です。しかし、今年江口組に入社した新入社員は「土木 Q」を見ていたおかげで、初めて工事現場で働いても「ネコやトンボ、ウマ」と言われても戸惑うことなく、何のことか直ぐに分かったそうです。工事現場初体験の新入社員にも役立つ“土木 Q”です。

YouTube の番組である「土木クイズ“土木 Q”」を SNS でシェアすることで、幅広い方に土木のことを楽しく面白く知ってもらえることができているなど日々実感しています。これまで土木は堅苦しく、3K（きつい、汚い、危険）などと言われイメージが悪いことが多かったと思います。しかし、土木は人の役に立つ素晴らしい仕事でもあるし、誇りに思える仕事であります。少しでも多くの人に土木の魅力を伝えたい、身近に土木を感じてもらいたいと土木素人の CHIKACO 姉さんとエリカさんが楽しく土木について発信しています。少しずつではありますが、回を重ねるごとに土木に親しみを持ってくれる人が増えてきているように思います。これからも“土木 Q”を通して楽しく、面白く土木を知ってもらい、もっと土木を身近に感じてもらえたらいいなと思っています。



地元テレビ局 MRO さんで放送された土木 Q



土木 Q は「えぐチャンネル!」で放送中です